

アクティオ AIボイス 使用マニュアル

株式会社アクティオ
通信ICT事業部

目次

1. 内容物一覧

2. 組み立て方

2.1 本体の組み立て方

2.2 電源の接続方法

2.3 モバイルバッテリー使用の場合

3. 各種設定

3.1 エリア設定

3.2 音声設定

3.3 録画設定

3.4 システム設定

3.5 AIカメラの時刻設定

4. 録画について

4.1 録画設定時のステータス

4.2 録画した映像の確認

4.3 録画時の注意点

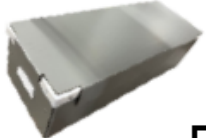
その他

5.1 AIカメラ延長時の配線順

5.2 各配線・出力線

5.3 外部出力

1 内容物一覧

1 本体  装着済み 1	2 三脚上部  ノブネジ L型金具装着済 1	3 ボイススピーカー  1	4 AIカメラ  1	5 モニターボックス  モニター装着済 1
9 キャリブレーションケーブル  1	5 電源ケーブル  (標準10m) 1	6 モバイルバッテリー  2	7 充電アダプター  モバイルバッテリー用 2	8 ボイススピーカー延長ケーブル  (2m) 1
10 Wi-Fiモジュール  1	11 AIカメラ用延長ケーブル  (20m) 1	12 録画用USBメモリ(32GB)  1	13 ACアダプター  本体盤内コンセント 装着済 1	
14 外部出力用ケーブル  (2m) 1	15 六角レンチ (M3)  (カメラ角度変更用) 1	16 プラスドライバー  (音量調整用) 1	17 梱包箱  1	18 各種書類 ・AIボイス使用マニュアル ・AIボイス取扱説明書 ・ご注意 (設定に関して) ・モニター取扱説明書 ・弊社検査成績書 各1

※説明文の用語は付属品一覧に記載の名前を参照しています。

2.1本体の組み立て方

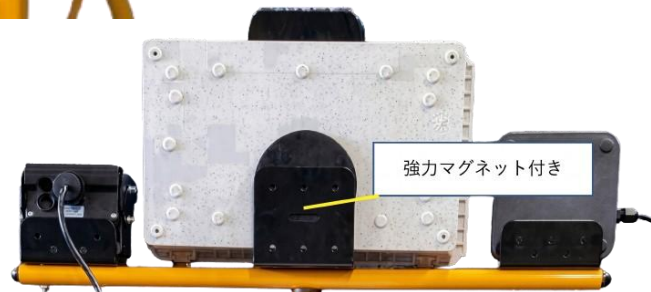
①本体の三脚を開きます。



②三脚上部を本体に取り付けて、AIカメラ・モニターボックス・ボイススピーカーを設置します。



※AIカメラ、モニターボックス、ボイススピーカーは全てマグネット仕様のため、着脱可能です。



③付属のキャリブレーションケーブルを収納ボックスの下部の穴にUSB差し口側から差し込みます。



2.1 本体の組み立て方

④スピーカーのケーブルを接続

制御ボックスの【ボイススピーカー】のケーブルとボイススピーカーケーブルを接続します。



⑤カメラのケーブルを接続

キャリブレーションケーブルの【カメラ】ケーブルとカメラのケーブルを接続します。

ケーブルは矢印を合わせるように繋げてください。

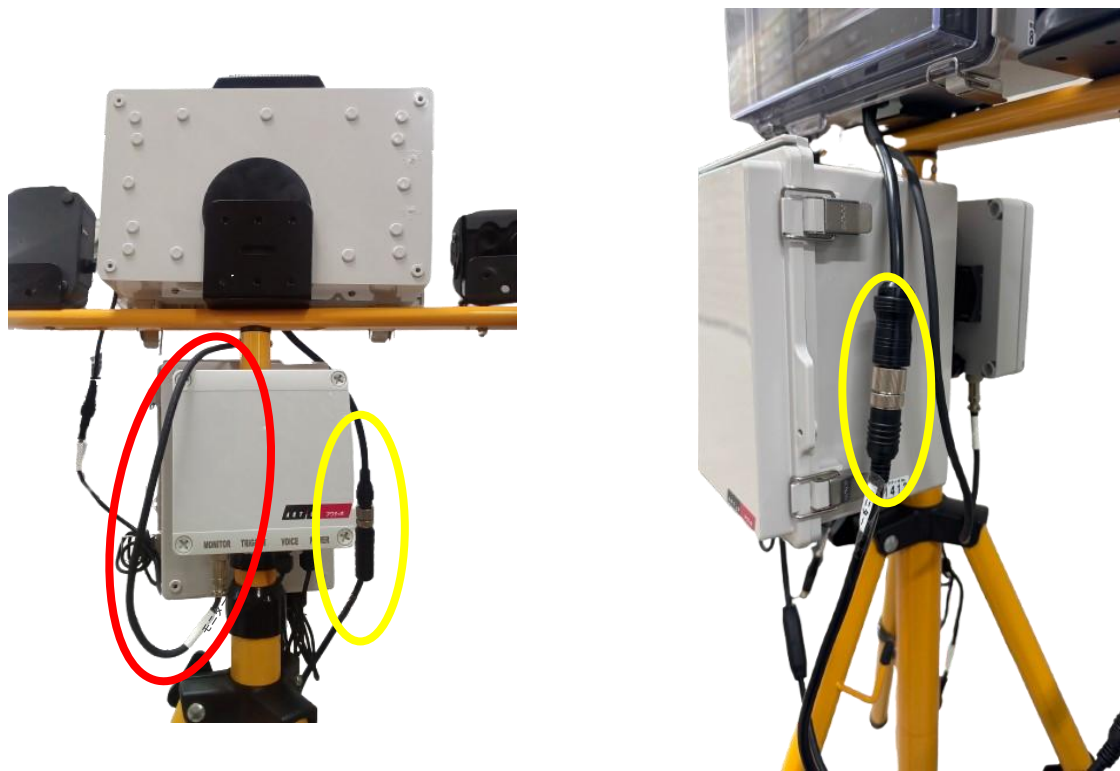
接続後は雨養生のため、ゴムカバーを被せてください。



2.1 本体の組み立て方

⑥ モニターのケーブルを接続する

1. モニターから出ている細いケーブル（赤枠）を制御ボックスの【モニター線】に接続する。
2. モニターから出ている太いケーブル（黄枠）をキャリブレーションケーブルのモニターケーブルと接続する。



⑦ 【本体設定を行う場合】

キャリブレーションケーブルのUSB端子にWi-Fiモジュールを接続する。

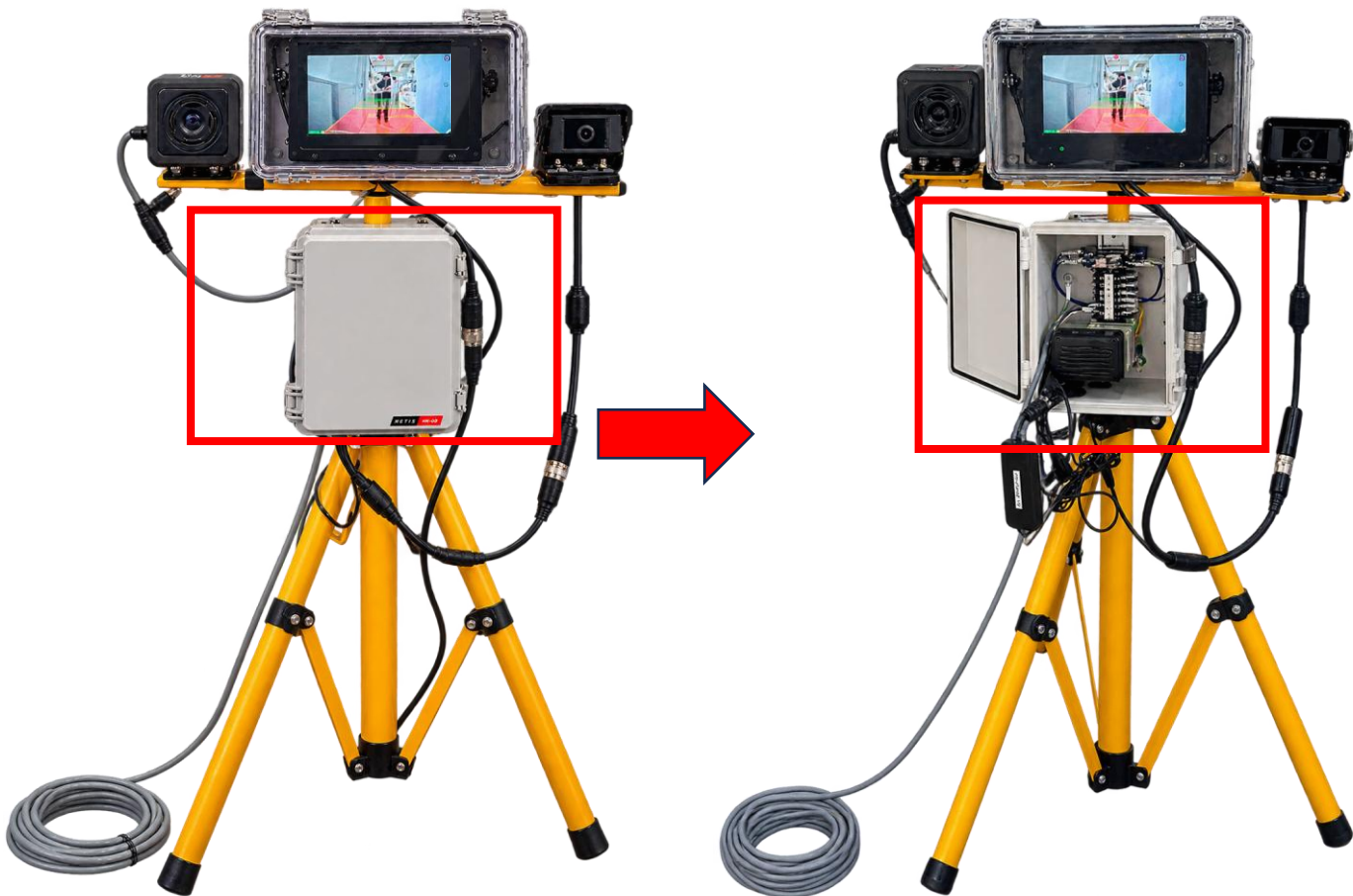
※設定後はWi-Fiモジュールを抜き失くさないよう保管してください。
接続し続けると、誤作動が起こる可能性があります。



2.2 電源の接続方法

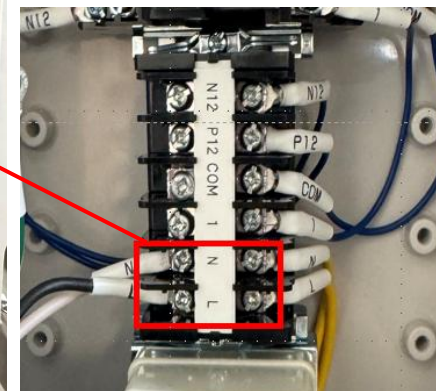
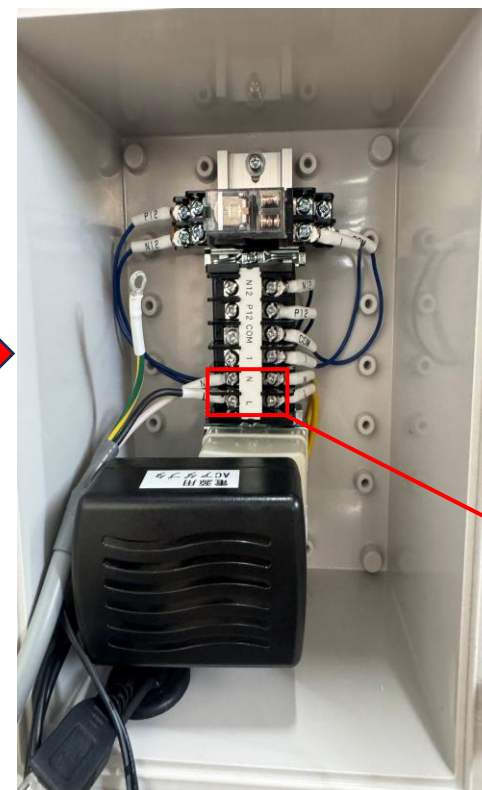
組立後、収納ボックスを開きます。

付属の電源ケーブル（10m）を制御ボックス下部の穴に通し、LとNに結線しAC100Vへつなげます。



組立完成形

収納ボックスを開く



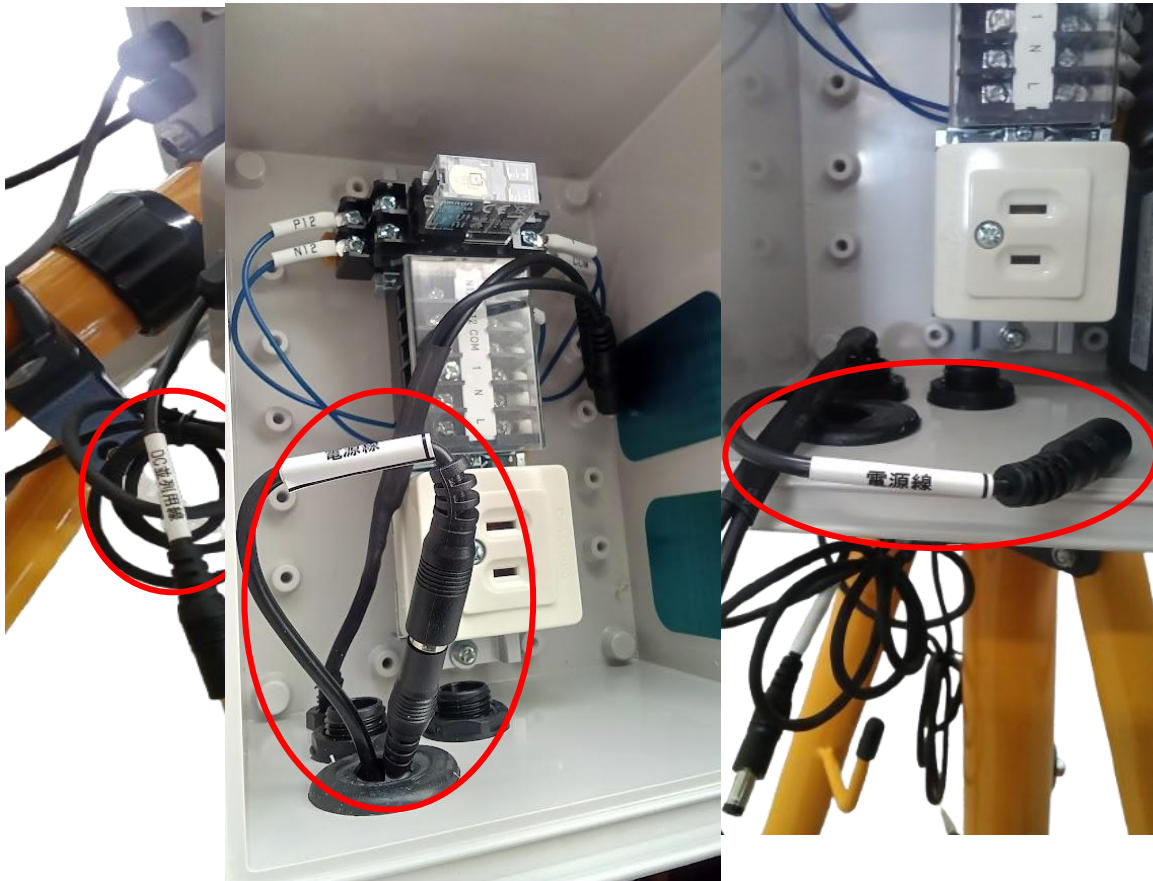
LとNを結線

2.3 モバイルバッテリー使用の場合

①装着済みのACアダプターを抜きます。

収納ボックス下部から出ている「DC並列用線」を収納ボックス下部の穴から差し込み「電源線」と接続します。

②モバイルバッテリーの「並列用コネクタ」を収納ボックスの奥のケーブル（黄○）と接続しモバイルバッテリーの電源をいれます。



3.1エリア設定

・お客様のスマートフォンとWi-Fiモジュールを使って
検知エリアの設定を行うことができます。
機器の電源が入っていることを確認後、スマートフォンと機器を
Wi-Fiに接続します。

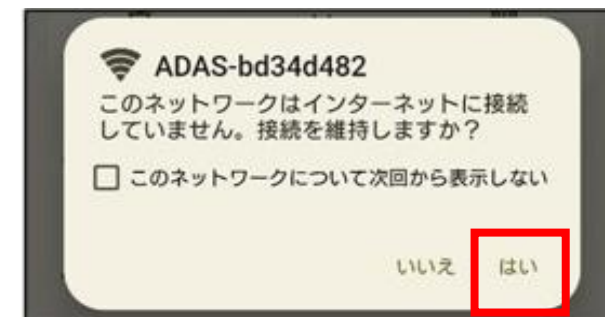
①スマートフォンのWi-Fiの接続

設定を開き、機器のWi-Fi（SSID）「ADAS-xxxxxxx」に接続します。
初期Wi-Fiパスワードは「88888888」（8を8回）です。



初めて機器と接続する場合

接続可能な状態になるよう「Wi-Fiの使用を続ける」
「はい」を選択してください。



3.1 エリア設定

②スマートフォンのウェブブラウザに以下のURLを入力します。

http://192.168.60.1（またはスマートフォン等でQRコードを読み取って直接アクセス）

ユーザー [admin] 初期入力済み

パスワード [] 空欄のまま



ログインへようこそ

ユーザー :

パスワード :

パスワードを覚えている ☐

ログイン

そのままログインしてください

③検知エリアの設定をします。

 を押してください。



3.1 エリア設定

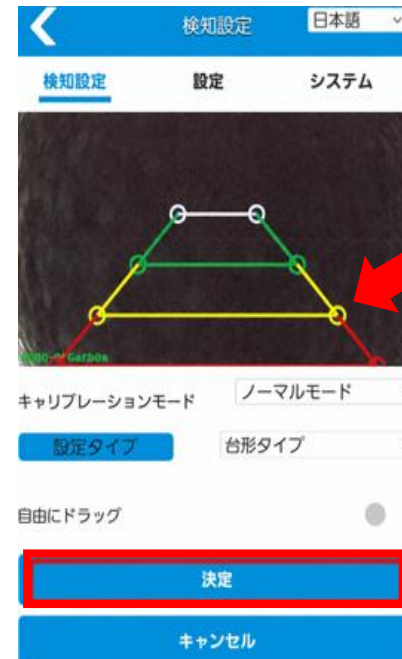
④検知エリアのタイプを選択します。（全6種類）

※ここでは台形タイプを選択して説明します。



⑤検知エリアタイプを選択後、下図のような画面になります。

検知エリアの設定が完了したら、決定ボタンを押してください。



○印をドラッグすることにより検知エリアを任意の形へ変形することができます。

【注意】

AIカメラの設定を変更し、決定ボタンを押す際に、AIカメラが人を検知がしていると設定が反映されない場合があります。

設定する際はカメラを覆うなどして検知していない状況で決定ボタンを押してください。

3.1 エリア設定

⑥決定ボタンを押すと、下図のように変更された検知エリアとなります。

●台形

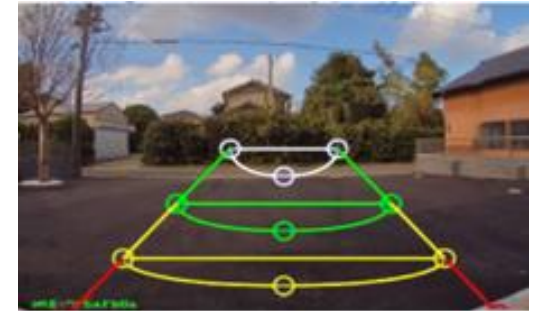


<他タイプ> (全6種類)

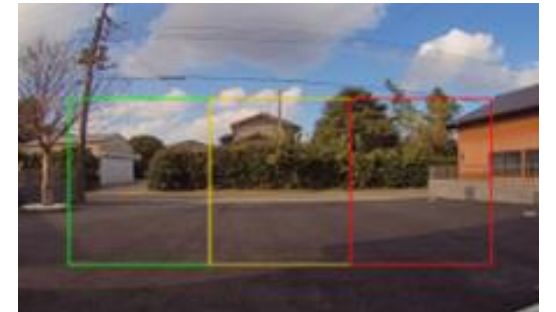
●四角（左赤）



●楕円形



●四角（右赤）



●半円



●キャンバス（自由）



3.2 音声設定

【音量設定】

- ①ボイススピーカー全体をしっかりと押さえ、上蓋を回転させます。
 - ②右下に調整用ダイヤルがあるので、音量を変更したい時は付属の+ドライバーで半時計回しで音量が小さくなります。
- ※出荷時はMAXになってます。



【ボイスの選択】

ボイススピーカー横にボイス切替のスイッチがあります。
それぞれスイッチをON側にあげると、ボイスの内容が変わります。
4種類あります。



3.2 音声設定

【音声内容について】

本製品の音声内容は次の4つのグループから選択します。

①人グループ

- 1.あなたは監視されています。立ち入らないでください。
- 2.危険ですこれより中に入らないでください。
- 3.ここは立入禁止です。入らないでください。
- 4.開口部があります。ご注意ください。

②車両グループ

- 1.駐車禁止です速やかに移動してください。
- 2.車が出ますご注意ください。
- 3.車が通りますご注意ください。
- 4.この場所は駐車できません。

③人+車両グループ

- 1.駐車禁止です速やかに移動してください。
- 2.車が出ますご注意ください。
- 3.ここは立入禁止です。入らないでください。
- 4.侵入者です警戒してください。

④工場監視

- 1.侵入者です警戒してください
- 2.高電圧範囲です。立ち入らないでください。
- 3.装置が動きます。付近の人は注意してください。
- 4.人が来ます。ご注意ください。

3.3 録画設定

対象を検知した際にUSBメモリに記録することができます。

①ホーム画面の【設定】をタップして、設定画面を開きます。

<設定> 部分をタップします。

※設定後はWi-Fiモジュールを抜き、
USBメモリに差し替えてください。

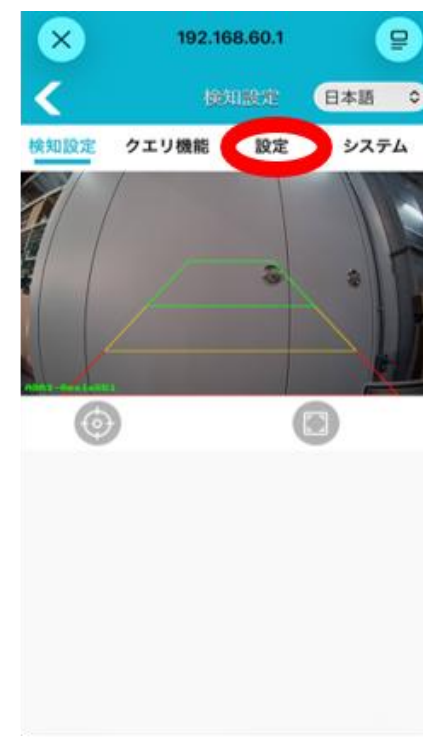


3.3 録画設定

※初期化を行った場合のみ操作してください

②入力画面が表示されたら「webui」を入力してOKをタップしてください。

③「false」から「true」に変更してOKをタップしてください。
1度【<】マークをタップし、カメラ画面に戻ります。
【クエリ機能】項目が増えていることを確認して【設定】をタップします。



3.3 録画設定

④設定画面の【システム】をタップします。

⑤ <ストレージ設定>の「ストレージを有効にする」をチェックします。

※ストレージを有効にしないと録画が動作しませんので、必ずチェックを入れてください。

⑥最下部にある<決定>をタップします。

決定後に設定が反映しているか確認してください。

※決定ボタンを押す際は、AIカメラで対象物を検知していない状況で押してください。設定が反映されない場合があります。

※下記画像はデフォルトの設定になります。



3.4 システム設定

設定からシステムを選択すると以下の項目が表示され、AIカメラの録画機能を詳細に設定することができます。設定項目は右記の通りです。



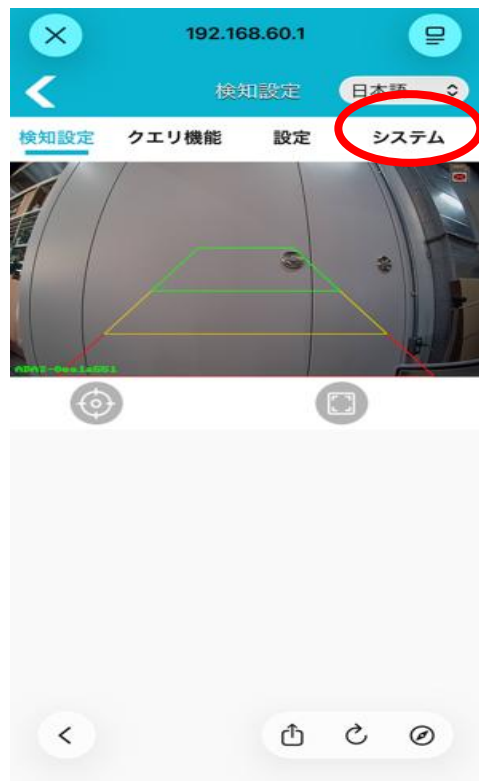
※画像は出荷時の設定です

ストレージを有効にする	AIカメラの録画機能を有効にするかを選択できます
ループ録画	このオプションがチェックされている場合、古い映像データから順に上書きして録画を続ける機能が有効になります デフォルトでは有効になっています。
ノーマル	有効にするとUSB内に「normal」というフォルダが生成され、録画のタイプを選択できます。 ・ オフ ：常時録画の機能を無効にします。 ・ 連続 ：AIカメラが常時録画を行い、「normal」フォルダに映像が保存されます。 ・ 非連続 ：常時録画は行わず、アラーム発生時の映像を「normal」フォルダに保存します。
アラーム	アラーム発生時の録画タイプを選択できます。 オフ ：アラーム発生時の録画を無効にします。 ビデオ ：USB内に「alarm」というフォルダが生成され、アラーム発生時の映像が保存されます。
ビデオファイルの長さ	通常のビデオ録画の最大録画時間を設定できます。 5分、10分、15分から選択できます。
録画ファイルの種類	ビデオ録画形式を選択します。AVIおよびMP4に対応しています。 AVI ：多くの再生ソフトに対応していますが、ファイルサイズが大きくなります。 MP4 ：ファイルサイズが小さくなりますが、一部の再生ソフトで再生できない場合がございます。
タイムゾーン	国や地域ごとに使用されている標準時を設定できます。 ※ご利用時には日本国用のタイムゾーンが設定されております。

3.5 AIカメラの時刻設定

AIカメラの時刻設定は工場出荷時の状態になっています。表示時刻の変更を行う際は、再度Wi-Fiモジュールを使用し、設定し直します。画面のシステムを押してデバイス時間の【システム時刻の調整】をタップし、「時間校正を確認しますか」と表示されたら<決定> ボタンをタップすることで、時刻を現在時刻に変更できます。

※電源OFFにするたびに操作を行う必要があります。



4.1 録画設定有効時のステータス

・全ての設定が終わったら、キャリブレーションケーブルから設定用のWi-Fiモジュールを外し、録画を開始する場合は付属のUSBメモリを接続してください。

※録画を行う際は必ずキャリブレーションケーブルにUSBメモリを差し込んでください

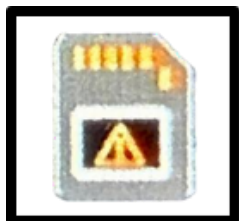


・録画機能を有効にすると、モニター右上に以下のアイコンが表示され、USBが正常に接続されているか、AIカメラの映像が録画されているかを確認することができます。



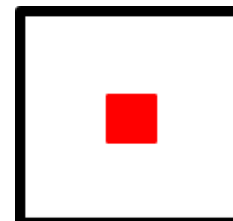
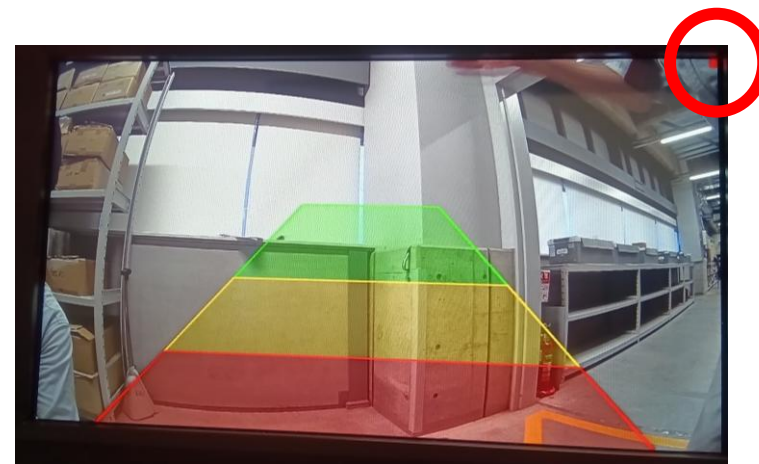
USBが接続されていません

※FAT32のUSBメモリをご使用ください



USBを読み込み中

※アイコンが変わらない場合はUSBが正常に動作していない可能性があります。USBを差しなおして確認してください。



映像を録画中

※録画中は赤の点が点滅します

4.2 録画した映像の確認

【ストレージを確認する】

※録画されたUSBフラッシュメモリをPC等に接続することで、以下のフォルダが生成され、録画映像を確認することができます。

- Alarm→日付(20260826)→時(16)→分(47)の中に設定したAVIもしくはmp4ファイルで録画映像が保存されています。

※ノーマル録画設定を有効にした場合はnormalフォルダが生成され、映像がフォルダ内に保存されます。

1

名前	更新日時
alarm	2026/08/25 22:47
file	2020/01/01 0:02
log	2026/08/25 22:46
testDir	2026/08/25 22:46
mounted	2026/08/25 22:52

2

名前	更新日時
20200101	2019/12/31 17:23
20260826	2026/08/25 22:47

3

名前	更新日時
16	2026/08/25 22:52

4

名前	更新日時
47	2026/08/25 22:47
51	2026/08/25 22:51
52	2026/08/25 22:52

5

名前	更新日時
20260826164702_PB_0024500_00125642...	2026/08/25 22:47

4.3 録画時の注意点

○録画時の補足

- ・ 録画終了時にUSBメモリを取り外すタイミングは人の検知が行われていない状態でモニターの電源を切った後に取り外す必要があります。

※検知中にUSBメモリを抜いてしまうと、動画データが破損してしまう可能性があります。

- ・ アラート発生時のみの録画設定について

「ノーマル」：オフ

「アラーム」：ビデオ

- ・ 記録された映像は、検知前約10秒、検知中の映像、検知後約10秒で構成されます。

※カメラケーブルを延長しますと、録画ができません。

- ・ 録画容量

30秒データの場合 = 約1700KB

1700KB = 0.0017GB

32GB / 0.0017 = 約18824データ

30秒データの場合約18824データ保存可能です

5.1 AIカメラ延長時の配線順



※モニターボックス下部のAIカメラ用ケーブルに延長ケーブルをつないでご使用ください。

※カメラの検知範囲等を設定する際は、キャリブレーションケーブルをつないで行います。

【注意】

キャリブレーションケーブルの配線順は必ずAIカメラの続きで接続するようにしてください。

設定が終わりましたら、キャリブレーションケーブルははずして設定していただけます。

ご使用状況にあわせて設置し、使用しない部材はボックスへ収納してください。

※AIカメラの設定後、キャリブレーションケーブルを外しても設定内容はリセットされません。

5.2 各配線・出力線



制御ボックス配線図

- ①モニター側と接続
- ②出力線コネクタ（＊）
- ③ボイススピーカーと接続（延長線2m付）
- ④ACアダプターと接続

＊出力線は使用する場合のみ接続し、出力線を使用しない場合は、コネクタ部に付属している蓋を閉めてください。



【出力線について】

制御ボックスにあるコネクタは出力線です。
AIカメラで人を検知した際に、LED警告灯とボイススピーカーで警告を出すと同時に、トリガーが出力されます。
ご使用の際は、付属の延長ケーブル(先バラ線)を接続してください。
白線：+12V 0.5A プラス出力線です。
黒線：GND マイナス出力が出ます
用途に応じてご使用ください
※使用する際、出力線先はバラ線になっています。
接触してショートしないようにご注意ください

5.3 外部出力

○外部出力について

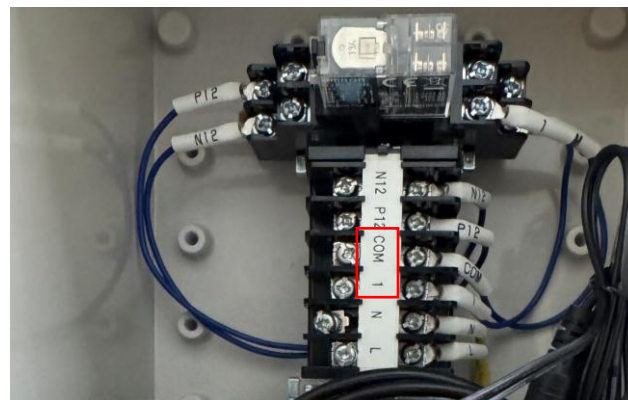
- ・AIボイスは**外部出力付き**のため、他機器との組み合わせが可能です。

例) 回転灯 (音声報知) ・ 監視王等

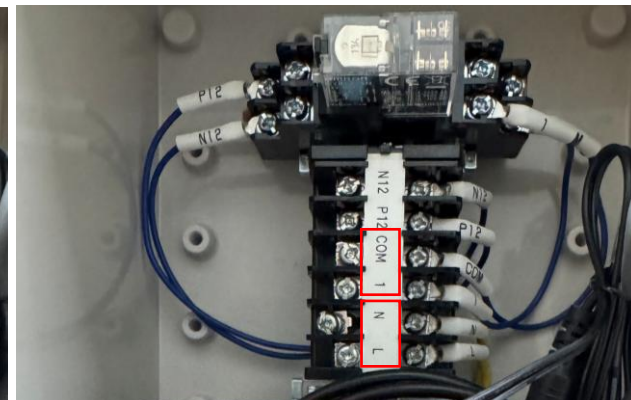
組み合わせる際は出力線を接続する必要があります。

- ・ 監視王は【1】 【COM】 端子に接続します。
- ・ 回転灯は【1】 【COM】、【N】 【L】 (電源と共ばさみ)

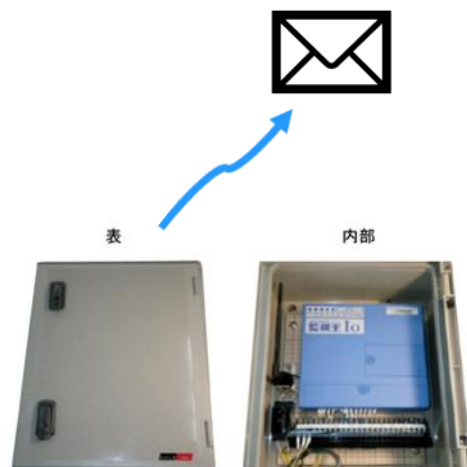
○監視王



○回転灯



○監視王



○回転灯

